

OB 会費、慶弔金、OB 会繰越金残高等の試算結果

AIUOB 会

OB 会費タスクチーム

2021 年 4 月 25 日

A、試算の前提

試算前提

1、年齢別会員数

2021年3月19日時点の実年齢を2020年年齢とみなした。

現在593名だが、生年月日不明2名、(計算の便宜上)104歳の1名も除き、590名を会員とした。

2、物故者年齢

試算の便宜上簡便な方法として、73歳から97歳まで(25年間)で段階的に物故割合が高まり、平均の物故年齢 85.5歳 として試算した。

参考までに、2019年平均寿命 女性87.45、男性81.41、単純平均すると 84.4となる。

3、新規入会者は、毎年、全員60歳で、0人、10人、20人のパターン別に、試算した。

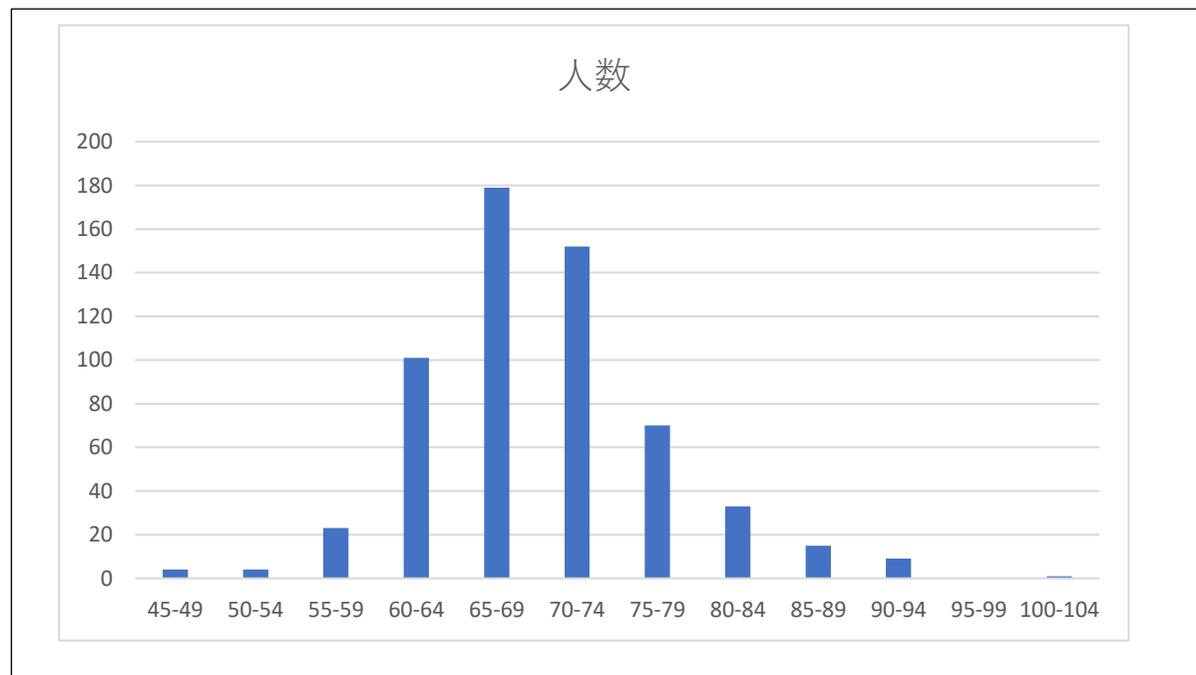
(参考までに現在の61歳から70歳までの平均会員数は、1年齢約30人である。)

4、会社補助金は、総会後の懇親会や地域の懇親会補助等に利用することとして、試算上、考慮していない。

*前提2の条件を変更すると、その度合いにもよるが、慶弔金(物故者数、米寿該当者数等)、OB会費収入(会員数)の試算結果にかなり影響することがある。

B、現在の会員の年齢別構成

年齢	人数	平均
45-49	4	0.8
50-54	4	0.8
55-59	23	4.6
60-64	101	20.2
65-69	179	35.8
70-74	152	30.4
75-79	70	14
80-84	33	6.6
85-89	15	3
90-94	9	1.8
95-99	0	0
100-104	1	0.2
合計	591	



* 2名が生年月日不明のため、上記表には含まれていない。

* 65歳から74歳までのいわゆるベビーブーマー世代の人数が多く、先々慶弔金が増加すると推測される。

C、慶弔金試算と OB 会費収入試算

慶弔金試算 (前提：新規入会者ゼロ)							単位： 万円	会費収入試算			単位： 万円
年度	会員数	物故者数	喜寿77 歳	米寿88 歳	物故	慶弔金合 計	年度	会費収入 (88まで)	会費－慶 弔金		
2020	590.0						2020				
2021	578.7	11.4	13.6	0.0	11.4	24.9	2021	112.9	88.0		
2022	566.2	12.4	14.3	0.7	12.4	27.4	2022	111.2	83.8		
2023	552.9	13.3	15.8	2.8	13.3	32.0	2023	109.1	77.1		
2024	539.8	13.0	23.1	3.8	13.0	39.9	2024	106.5	66.5		
2025	525.9	14.0	27.4	3.5	14.0	44.8	2025	103.5	58.6		
2026	510.8	15.1	41.1	2.4	15.1	58.5	2026	100.3	41.8		
2027	494.3	16.5	32.0	1.1	16.5	49.5	2027	97.1	47.6		
2028	476.2	18.2	26.5	2.8	18.2	47.5	2028	93.8	46.3		
2029	457.0	19.2	40.2	4.7	19.2	64.0	2029	89.9	25.9		
2030	436.9	20.1	39.3	3.8	20.1	63.2	2030	85.4	22.3		
2035	313.6	26.5	26.5	7.1	26.5	60.0	2035	60.0	-0.1		
2040	181.0	25.0	0.9	12.3	25.0	38.3	2040	30.7	-7.6		
2050	27.5	7.4	0.0	1.1	7.4	8.5	2050	2.5	-6.0		
合計(10年間)		153.1	273.1	25.5	153.1	451.7	合計(10年間)	1009.6	557.9		
年平均		15.3	27.3	2.6	15.3	45.2	年平均	101.0	55.8		
合計(30年間)		561.5	450.2	162.5	561.5	1,174.2	合計(30年間)	1681.4	507.2		
年平均		18.7	15.0	5.4	18.7	39.1	年平均	56.0	16.9		

*今後 10 年間、慶弔金は、年平均 45.2 万円支出となる。OB 会費から慶弔金を差し引いた額は大幅に減少し続け 2035 年にはゼロになってしまいます。

*2029 年には、慶弔金が 64 万円のピークを迎える。

D、 OB 会費収入試算

会費収入試算（前提：新規入会者ゼロ）				単位： 万円	
年度	会費収入 (77まで)	会費収入 (80ま で)	会費収入 (88ま で)	差額 88- 77	差額 88- 80
2020					
2021	98.1	105.9	112.9	14.9	7.0
2022	95.0	102.5	111.2	16.2	8.7
2023	91.6	99.5	109.1	17.5	9.6
2024	87.9	96.0	106.5	18.6	10.5
2025	82.7	92.6	103.5	20.8	10.9
2026	76.5	88.9	100.3	23.8	11.5
2027	67.7	84.7	97.1	29.4	12.4
2028	60.7	79.2	93.8	33.1	14.6
2029	54.7	72.9	89.9	35.2	16.9
2030	46.1	64.4	85.4	39.3	21.1
2035	16.4	29.4	60.0	43.6	30.6
2040	4.0	7.5	30.7	26.7	23.2
2050	0.0	0.3	2.5	2.5	2.2
合計(10年間)	760.9	886.6	1009.6	248.7	123.0
年平均	76.1	88.7	101.0	24.9	12.3
合計(30年間)	937.0	1,201.0	1681.4	744.4	480.4
年平均	31.2	40.0	56.0	24.8	16.0

*78 歳以降 OB 会費免除とすると今後 10 年間で、従来対比**年平均 24.9 万円収入減少**に、また 81 歳以降 OB 会費免除とすると**年平均 12.3 万円減少**になる。

*78 歳以降免除とした場合、新規入会者がいないことを前提とすると、2030 年には、**OB 会費収入は、46.1 万円まで激減**してしまう。

E、新規入会者別、OB 会費収入、慶弔金、OB 会繰越金残高試算

OB会運営費の前提		70 万円		(81歳以降会費免除として試算)														(単位：万円)	
年度	新規入会者 0人						新規入会者 10人						新規入会者 20人						
	会費収 入		OB会 慶弔金		繰越金 充当額		会費収 入		OB会 慶弔金		繰越金 充当額		会費収 入		OB会 慶弔金		繰越金 充当額		
	会員数	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高	会員数	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高	会員数	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高	
2021	579	106	25	70	-11	861	589	108	25	70	-13	863	599	110	25	70	-15	865	
2031	415	57	54	70	66	519	525	79	54	70	44	651	635	101	54	70	22	783	
2035	314	29	60	70	101	179	463	59	60	70	71	418	613	89	60	70	41	658	
2041	157	5	42	70	107	-421	361	46	53	70	77	-7	564	87	64	70	48	408	
2050	28	1	9	70	78	-1,223	275	41	28	70	57	-576	523	82	48	70	36	71	

* 2021年に850万円のOB会繰越残高(推定値)として試算している。繰越金充当額のマイナスは、残高を増加させることを示す。

- * 2021年度予算案におけるOB会運営費概算70万円を、仮に今後継続して支出するとした場合、入会者が毎年10名の場合には、2041年には、OB会繰越金残高が枯渇し、入会者が毎年20名の場合には、2041年には、OB会繰越金残高が、408万円となる。
- * 仮に、2041年に繰越金残高300万円(現在の年間収入額相当)を確保しようとする、毎年10人から20人(より20人に近い)入会者を期待することになる。
- * 同じく仮に、2041年に繰越金残高300万円(現在の年間収入額相当)を確保するとして、次ページの通り、入会者が毎年10名程度と予測する場合には、OB会運営費は55万円、入会者が毎年20名程度と予測する場合には、OB会運営費は75万円程度確保できるという試算となる。

(次のページに続く)

OB会運営費の前提		55 万円		(81歳以降会費免除として試算)										(単位：万円)				
年度	新規入会者 0人						新規入会者 10人						新規入会者 20人					
	会費収 会員数 入		OB会 慶弔金 運営費		繰越金 充当額 の 繰越金		会費収 会員数 入		OB会 慶弔金 運営費		繰越金 充当額 の 繰越金		会費収 会員数 入		OB会 慶弔金 運営費		繰越金 充当額 の 繰越金	
	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高			
2021	579	106	25	55	-26	876	589	108	25	55	-28	878	599	110	25	55	-30	880
2031	415	57	54	55	51	684	525	79	54	55	29	816	635	101	54	55	7	948
2035	314	29	60	55	86	404	463	59	60	55	56	643	613	89	60	55	26	883
2041	157	5	42	55	92	-106	361	46	53	55	62	308	564	87	64	55	33	723
2050	28	1	9	55	63	-773	275	41	28	55	42	-126	523	82	48	55	21	521

* OB 会運営費を仮に 55 万円とすると、2041 年において毎年の入会者が 10 名の場合、OB 会繰越残高約 300 万円（現在の年間収入額相当）以上を確保できる。

OB会運営費の前提		75 万円		(81歳以降会費免除として試算)										(単位：万円)				
年度	新規入会者 0人						新規入会者 10人						新規入会者 20人					
	会費収 会員数 入		OB会 慶弔金 運営費		繰越金 充当額 の 繰越金		会費収 会員数 入		OB会 慶弔金 運営費		繰越金 充当額 の 繰越金		会費収 会員数 入		OB会 慶弔金 運営費		繰越金 充当額 の 繰越金	
	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高	(A)	(B)	(C)	(B+C-A)	残高			
2021	579	106	25	75	-6	856	589	108	25	75	-8	858	599	110	25	75	-10	860
2031	415	57	54	75	71	464	525	79	54	75	49	596	635	101	54	75	27	728
2035	314	29	60	75	106	104	463	59	60	75	76	343	613	89	60	75	46	583
2041	157	5	42	75	112	-526	361	46	53	75	82	-112	564	87	64	75	53	303
2050	28	1	9	75	83	-1,373	275	41	28	75	62	-726	523	82	48	75	41	-79

* OB 会運営費を仮に 75 万円とすると、2041 年において毎年の入会者が 20 名の場合、OB 会繰越残高約 300 万円（現在の年間収入額相当）以上を確保できる。